

★第6回演奏会の楽譜

いずれの曲も IMSLP の作曲家検索ページ

<https://imslp.org/wiki/Category:Composers>

より、たどって下さい。

○スメタナ ヴィシェフラット (Vyšehrad) 『高い城』

Smetana, Bedřich

Vyšehrad

Parts(15)

14 more

各楽器をクリック

○ドヴォルザーク 交響曲第6番

Dvořák, Antonín

Symphony No.6, Op.60

Parts(17)

11 more

各楽器をクリック

○ブルッフ スコットランド幻想曲

Bruch, Max

Scottish Fantasy, Op.46

Parts(14)

12 more

各楽器をクリック

にて取得して下さい。よろしくお願いたします。

○アンコール (瞑想曲)

[https://imslp.org/wiki/Thaïs \(Massenet%2C Jules\)](https://imslp.org/wiki/Thaïs_(Massenet%2C_Jules)) Parts(19)をクリック Meditation(Act II)17 more:

をクリックして、それぞれの楽器を選択して下さい。Timpani は、17 more の次にあります。

瞑想曲練習記号

記号小節数

A 1 1

B 2 1

C 3 2

D 4 0

E 4 8

F 5 8

スメタナ 高い城

項番	スコア 頁数	箇所	箇所	新しい練習番号
1	3	1 小節目	Largo maestoso	AA1
2	3	7 小節目		AA2
3	4	2 1 小節目		AA3
4	6	2 7 小節目		AA4
5	10	A の 11 小節目	Grandioso poco largamente	A2
6	14	A2 の 14 小節目		A3
7	16	A3 の 13 小節目	Allegro vivo ma non agitato	A4
8	17	A4 の 14 小節目		A5
9	22	B の 18 小節目	Meno mosso	B2
10	39	F の 8 小節目	Piu mosso	F2
11	46	G の 23 小節目	Piu lento	G2
12	47	G2 の 16 小節目	Allargando	G3
13	48	G3 の 13 小節目	Lento ma non troppo	G4
14	52	H の 9 小節目	Largamente	H2
15	55	H2 の 15 小節目		H3

パート譜記載の練習記号の小節数は以下

- A 41
- B 102
- C 131
- D 151
- E 167
- F 184
- G 210
- H 275

Dvorak Sym6

項番	楽章	スコア 頁数	箇所	箇所	新しい練習番号
1	1	4	23		AA
2	1	9	75		A2
3	1	16	161		C2
4	1	22	208		C3
5	1	27	253		D2
6	1	32	293		E2
7	1	34	310		E3
8	1	39	350		F2
9	1	43	394		G2

10	1	49	427		H2
11	1	55	480		I2
12	2	66	21		AA
13	3	88	24		A
14	3	90	44		B
15	3	92	64		C
16	3	93	80		D
17	3	94	100		E
18	3	97	128		F
19	3	100	154		G
20	3	102	186		H
21	3	103	202		I
22	3	104	230		K
23	3	106	257		L
24	3	109	289		M
25	3	111	308		N
26	3	112	328		O
27	3	115	348		P
28	3	116	384		Q
29	3	119	412		R
30	4	124	20		AA
30	4	128	54		A2
31	4	132	92		B2
32	4	140	131		C2
33	4	142	155		C3
34	4	144	168		C4
35	4	154	229		E2
36	4	159	267		F2
37	4	166	319		G2
38	4	168	338		G3
39	4	170	351		G4
40	4	177	389		H2
41	4	181	412		H3
42	4	186	453		I2
43	4	187	459		I3
44	4	192	502		K2
45	4	197	544		L2

GFO 練習メモ 10Aug2019 版 作成榊原

※以下 10Aug2019 練習時森先生コメント採記しております。

※ここでは b4 とは 4 小節目のことで、またここでは bb4 とは 4 小節目前のことです。

スメタナ

No.	練習番号	指示等
1	全般	cresc は p からはじめ大きめに、ちゃんと dim して元に戻る
2	全般	弱いところのアクセントと強いところのアクセントの区別をつける
3	全般	s f は f であったり、そうでなかったりする
4	全般	テンポの変化は場面の变化
5	AA1	主題は Vyshehrad (ヴィシェフ ^{ラート}) と歌う。フにアクセント
6	A3	b 2 からの pizz ははっきり
7	b 4 9	長く
8	A2	長く
9	A4	ここより増 4 / 減 5 の世界、ベンマルカート注意
10	H3	集大成
11	AA4	b 7 は cresc、b8 は dim
12	A2	3 つ目の八分音符はアクセント、以下同様
13	A5	b 9 > は dim でなくアクセント
14	C	in4

ブルッフ

No.	練習番号	指示等
1	全般	伴奏はためたりもたれたりしない。
2	序奏 B	b 8 は colla parte(ソロにあわせる)
3	1 曲目 D	伸ばしはきちんときる
4	同 F	b b 9 rit の可能性大
5	2 曲目 B	B に入る前は rit
6	同 K	b 1 2 rit の可能性大
7	3 曲目 E	b b 6 rit の可能性大
8	4 曲目 E	b b 1 4 rit
9	同 H	b 4 rit
10	同 I	b b 1 rit
11	同 K	アウフタクトから K のテンポで
12	同 L	b b 8 rit
13	同 N	前へ

ドボルザーク 1 楽章

No.	練習番号	指示等
1	全般	装飾音符は前にだす。テンポの変化をきちんと把握する。

2	全般	f p は f p p で。楔形アクセント^は田舎のおじさんが大声でしゃべっている感じで
3	b9	Dis(レ#)が重要。これが D でなく Dis であることが交響曲としての展開を可能としている
4	b25	後半 cresc
5	練習記号 C	b 3 から b 4 にかけて cresc
6	練習記号 H	b 2 から b 3 にかけて cresc、b 4 は dim
7	終わりから 2小節目	タタタン <u>タン</u> /タン <u>タン</u> に重みがある
8	練習記号 I	b b 6 accel をきちんとする